

会 議 録

会議の名称	平成 28 年度第 1 回茨木市文化財保護審議会
開催日時	平成 28 年 4 月 18 日 (月) (午前・ 午後) 6 時 0 0 分 開会 (午前・ 午後) 8 時 0 0 分 閉会
開催場所	茨木市役所南館 6 階 第 1 会議室
会長代理	菱田 哲郎 (京都府立大学文学部 教授)
出席者	井上 典子 (追手門学院大学社会学部 教授) 塩出 貴美子 (奈良大学文学部 教授) 高木 博志 (京都大学人文科学研究所 教授) 高橋 曜子 (黒髪山音楽ホール 主宰) 東野 良平 (極楽寺宗教文化研究所 研究員) 山中 理 (公益財団法人白鶴美術館 顧問) 吉川 真司 (京都大学大学院文学研究科 教授) 【 8 人】
欠席者	西山 要一 (奈良大学文学部 元教授) 藤井 裕之 (吹田市立博物館 副館長) 【 2 人】
事務局職員	河井豊教育長、乾克文教育総務部長、 辻田新一社会教育振興課長、岡田祐一文化財資料館長、 前田聡志文化財係長、黒須靖之学芸員、清水邦彦学芸員、桑野梓学芸員、 坂田典彦発掘調査員、正岡大実発掘調査員、高村勇士発掘調査員 【 1 1 人】
開催形態	公開 / 非公開
議題 (案件)	(1) 市指定文化財候補 総持寺建造物群について (2) 平成 27 年度事業報告について (3) 平成 28 年度事業計画について
配布資料	(1) 平成 28 年度 第 1 回 茨木市文化財保護審議会資料

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	【開会】
教育長	【開会挨拶】
事務局	<p>【会議の成立】 全委員 10 人中 8 人出席につき、茨木市文化財保護審議会規則第 4 条第 2 項の規定により、本会議は成立する旨を説明。</p> <p>【事務局職員の紹介】 平成 28 年 4 月 1 日付け人事異動に伴う事務局職員の紹介。</p> <p>【会長代理】 会長が欠席のため、茨木市文化財保護審議会規則第 3 条第 3 項の規定により、「会長が欠けたときは、その職務を代理する。」とあることから、副会長が会長代理として議事を進行する旨を説明。</p>
菱田副会長	本審議会及び会議録を公開とするのか非公開とするのか審議したい。まず、事務局から説明をお願いします。
事務局	本市では、「茨木市審議会等の会議の公開に関する指針」に基づき、個人に関する情報関係を除いて公開を原則としている。また、審議に関する資料についても審議会の了承を得て傍聴人に閲覧させることができ、会議録についても、その作成と公表に努めている。
菱田副会長	事務局からの説明どおり、今後、非公開とすべき案件が発生した時には、審議会に諮り決定するとした上で、それまでは原則にのっとり会議を公開とし、会議録についても公開とし、資料閲覧についても傍聴者への閲覧を許可することとしたいがいかがか？
委 員	(異議なし)
菱田副会長	それでは、本審議会を原則全て公開とする。傍聴者はいるか？
事務局	1 名いる。
菱田副会長	傍聴者の入室を許可して、審議を継続する。

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
案件 1	市指定文化財候補 総持寺建造物群について
菱田副会長	本日の視察において、東野委員から案内・解説があった件について、再度、事務局から説明をお願いします。
事務局	資料を基に説明。
菱田副会長	質疑に入る前に、長年この調査にあたってこられた東野委員よりコメントがあればいただきたい。
東野委員	説明原稿は、調査報告書の抜粋であるため、コメントよりは建築に関わる事で質疑があればお受けしたい。
菱田副会長	では、意見・質問・聞いておきたいことがあればどうぞ。なければ、私から。基本的資料の中で、承応元年絵図というのは、現在どこに所蔵されているのか？
東野委員	<p>総持寺が所蔵しており、2m×3m程の大きさである。トレース描きをし、わかりやすくしたのがこの絵図である。</p> <p>この絵図は、現在の伽藍とほぼ規模が変わらないだけでなく、現在の地図で中心伽藍の部分をあわせてもぴったり合う。すなわち承応の時の境内の中心伽藍の大きさは、現在と変わっていないと言える。</p> <p>ただ、建物の立地は若干変わっている。たとえば薬師金堂は絵図では、本堂の西南に東向きに建てられているが、現在は本堂の西隣に南向きに建てられている。よって、建物の移動や回転等、伽藍の変遷はめまぐるしく行われている。</p> <p>この絵図は今回の調査において、建物個々の検討もさることながら、伽藍の変遷を検討する上でたいへん役立ち、建物全体を伽藍としてとらえるのに貴重な資料であった。</p>
菱田副会長	こういった絵図も指定をかけて守っていく価値が十分あるのではないかと思う。
東野委員	説明のなかで本堂と薬師金堂の厨子に言及しているが、今回の審議事項の対象には考えていなかったが、対象にすべきではないか。特に薬師金堂の厨子は同堂と同年代であるので、附（ついたり）で指定すべきと

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	考えるがいかがか。
事務局	同年代を示す遺構群、棟札等について、特に本堂と薬師金堂の宮殿形厨子や薬師金堂の棟札については、附という形で指定を考える。
菱田副会長	指定物件候補の員数に9棟の記載しかないが、附として指定文書に記載するというので良いか。
事務局	そのとおり。
菱田副会長	他に、意見・質問はないか。
高木委員	<p>私は京都府向日市の文化財保護審議会委員も担当しているが、そこでは歴史まちづくり法の歴史的風致維持向上計画というものがあり、都市近郊の町場という点で茨木と類似する宇治市・向日市は認定都市である。</p> <p>茨木市が認定される可能性として、西国街道の椿の本陣、茨木の町場、総持寺あたりがそれにあたると思われるが、今回、総持寺と総持寺門前の町とその周りの景観はどのような要素があるのか。</p>
事務局	今回は総持寺の建造物群の指定ということで総持寺のみを考えていた。門前については、歴史的な建造物の調査は現在行っておらず、まちづくり等のあり方も含めて、今後の課題と認識している。
菱田副会長	<p>門前町は寺を核としてできていくので、寺自体を守りながら、どのように周辺の景観を保全していくかということも文化財の保全上、とても重要なポイントと思われる。今後、そのような視点も検討いただきたい。</p> <p>他に、意見・質問はないか。</p>
委 員	(特になし)
菱田副会長	<p>それでは、案件1の市指定文化財候補 総持寺建造物群について、本堂(附 宮殿形厨子)、薬師金堂(附 宮殿形厨子・棟札)、仁王門、如来荒神堂、宝蔵、鎮守社、東門、庫裏、鐘楼の各建築物を市指定文化財として答申したいと思うがよろしいか。</p>
各 委 員	(異議なし)

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
菱田副会長	では、市指定文化財として答申する。
案件 2	平成 27 年度事業報告について
事務局	資料を基に説明。
菱田副会長	事務局の報告について、意見・質問をどうぞ。また、吉川委員が龍王山のことで講演会をされているので、何かコメントがあればお願いします。
吉川委員	非常に興味深い山林寺院の遺跡としての龍王山について勉強させていただいた。今後、深く調査研究していくべきである。
菱田副会長	将来的に市史跡の可能性もある遺跡かもしれないので、清水学芸員の報告にもあったとおり、調査研究を進めて取り組んでいってほしい。 また、茨木別院について、国の登録有形文化財（建造物）に登録手続をしたということだが、東野委員が取り組まれていたことから、紹介していただきたい。
東野委員	茨木別院については、立地が駅前であり都市のシンボリックな存在の建物である。建築以外にも茨木別院のもつ建築空間に価値があると考えます。 駅前で周囲に高層ビルが建っているなか、その一画だけ、江戸時代が残っている。そのような空間もこれからのまちづくりや都市計画を考えていくうえで、興味深いものではないかと思われる。
菱田副会長	千提寺菱ヶ谷遺跡について、事務局より調査報告があるようなので説明をお願いします。
事務局	千提寺菱ヶ谷遺跡の発掘調査概要について説明。 (パワーポイントを使用し、写真を表示しながら説明。)
菱田副会長	この千提寺菱ヶ谷遺跡も含めて、平成 27 年度事業報告について、意見・質問はないか。千提寺菱ヶ谷遺跡について、キリシタンの墓を探すとなれば、最大公約数的には伸展葬で葬られた木棺と思われる長方形の遺構を調査対象にするのが、良いと考えるがいかがか。

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<p>まずは、遺跡の年代を確定したいため、炭化物の多く入る土坑を対象とした。また、人骨が出土した土壇墓と炭化物埋納土坑を繋げる形での調査区の設定を考えており、長方形土坑も調査対象として調査の計画を立てたい。</p>
菱田副会長	<p>結論を急ぎすぎているのかもしれないが、しっかり取り組んでいただきたい。</p>
案件 3	平成 2 8 年度事業計画について
事務局	資料を基に説明。
菱田副会長	<p>事業計画の総持寺縁起絵巻の市指定への取組みについて、総持寺にて同絵巻を視察し、塩出委員から解説もあったようなので、コメントがあればいただきたい。</p>
塩出委員	<p>総持寺縁起絵巻というのは、すでに 2 件が指定になっており、そのうちの 1 件は総持寺が所蔵しており、もう 1 件は近くの常称寺が所蔵している。今回の絵巻は複雑で、総持寺が所蔵しているのだが、海北友雪という絵師が書いた絵（友雪本）を基に書いたもので、17 世紀の終わり頃にいったん作りかけたのだが頓挫し、20 年ほど経過した享保 12 年に完成した。元は総持寺が所有していたが流出してしまい、3 年前に再び総持寺へ寄進され戻ってきたものである。この絵の作者は不明だが、詞書きの方は多くの著名な公卿が書いたもので、たいへん良い資料なので指定になればと思う。</p>
菱田副会長	<p>総持寺の建造物群が今年度の市指定になる。次に、この 3 本目の絵巻も市指定にしたいということで、次回に諮ることができればと考える。他に、意見・質問はないか。</p>
吉川委員	<p>第 18 回の企画展について、墨書土器・刻書土器は普通の土器よりも、文字があるので関心を引く事が多い。とてもおもしろく関心を引き付ける展示と思うが、量はあるのか。</p>
事務局	<p>現在、埋蔵文化財の担当の方でコンテナの整理を行っており、その整理成果から展示品を集めている所だが、現在で 10 数点程度だと思われる。昨年度取り上げられた忍頂寺で採取された転用硯もある。島下郡家</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>が存在したと言われる郡の見付山の周辺でも多く見つかっているほか、宿久庄という古代の遺跡が多い地域でも見つかっている。また、点在して、耳原や鮎川でも発見されている。数は多くないが初公開となる資料もある。</p>
吉川委員	もしお手伝いできる事があれば協力する。
事務局	その際は、ぜひお願いしたい。
菱田副会長	他に、意見・質問はないか。
高木委員	<p>茨木市の市史編さんを行っているが、キリシタン遺産の保存と活用について、長崎県周辺以外で近代まで潜伏キリシタンがいたのは茨木だけである。民俗的な聞き取り等、調査は可能だと思われるので、長崎以外の唯一の場所という貴重な位置付けのもと総合的な研究を、千提寺菱ヶ谷遺跡やキリシタン遺物史料館移転を視野に入れながら研究していきたい。長崎の研究者との話でも、美術工芸品やキリシタン遺物の質では、長崎よりも茨木のほうが貴重でかつ有数な場所であるとのことなので、茨木のキリシタン遺産についての位置付けを共有していただきたい。</p>
菱田副会長	<p>機会あるたびにキリシタンの質問をよく受ける。キリシタン遺産の保存と活用について、きっちり取り組むべきである。そもそも千提寺菱ヶ谷遺跡はキリシタン遺物史料館移転に伴い発見され、キリシタンの遺跡を壊して史料館を建設することになりはしないかとの懸念もあり、遺跡の保存を前提に調査を慎重に取り組むこととなった経緯がある。</p> <p>墓の時期については近世中頃以降の可能性があるとのことだが、江戸時代に信仰を隠して生きていた人の墓の可能性もあるので、ぜひ、茨木市の宝として、慎重に調査を継続していただきたい。移転についても遺跡と両立する形でサイトミュージアム（遺跡博物館）になってくれることを期待する。時間がある程度かかることなので、毎年の審議会で進捗状況を確認したい。</p> <p>他に、意見・質問はなければ、平成 28 年度の事業計画について、事務局案のとおり進めていただき、実際の成果は次年度の審議会で報告を受けたいと思うがよろしいか。</p>
各委員	(異議なし)

